

輸出事業計画**※申請者名：株式会社丸十大屋、品目：ハラル醤油・醤油加工品****1. 輸出における現状と課題**

当社は1844年紅花商として創業後、1900年頃味噌の醸造を始め、1912年醤油醸造を開始した。1964年看板商品のダシ入り醤油（商品名：味マルジュウ）の販売を開始した。付加価値、衛生管理、工程管理などを高めるために、1999年味噌のオーガニック認証、2000年ISO9001、2007年ISO22000などの認証を取得。醤油及び醤油加工品製造のためのHALAL専用ラインを設け、2014年NPO法人日本ハラル協会の醤油及び醤油加工品のHALAL認証を取得し、輸出を開始した。

○課題

【生産・製造】

- ①今後の生産量増加に備えた設備（ハード面、ソフト面）の更新。
- ②労働力不足に対応するための、効率的な生産体制の構築。
- ③EU向けは動物由来原料の使用に規制がある為、他原料での製品開発。

【物流】

- ①大手メーカーが対応しづらい付加価値製品による輸出の拡大。
- ②東南アジア、中東以外の新たな市場への販路拡大。

【販売】

- ①海外輸出に対応する従業員の確保。

2. 輸出事業計画の取組内容

○課題解決に向けた取組内容

【生産・製造】

- ①、②増産、省力化が実現出来る生産体制の構築と輸出拡大に向けた製造ラインの拡充。
- ③EU向けの動物性加工済原料の使用制限など、各国の規制に合わせた製品開発。

【物流】

- ①市販商品以外に、高精度の衛生管理、各種認定取得など、当社の強みを生かした業務用商品、OEM受託を強化し輸出を拡大する。
- ②JETRO、山形県国際経済振興機構からの情報提供（各国ニーズ、規制等）を受け、商流構築に向けた展示会、オンライン商談会へ積極的に参加する。

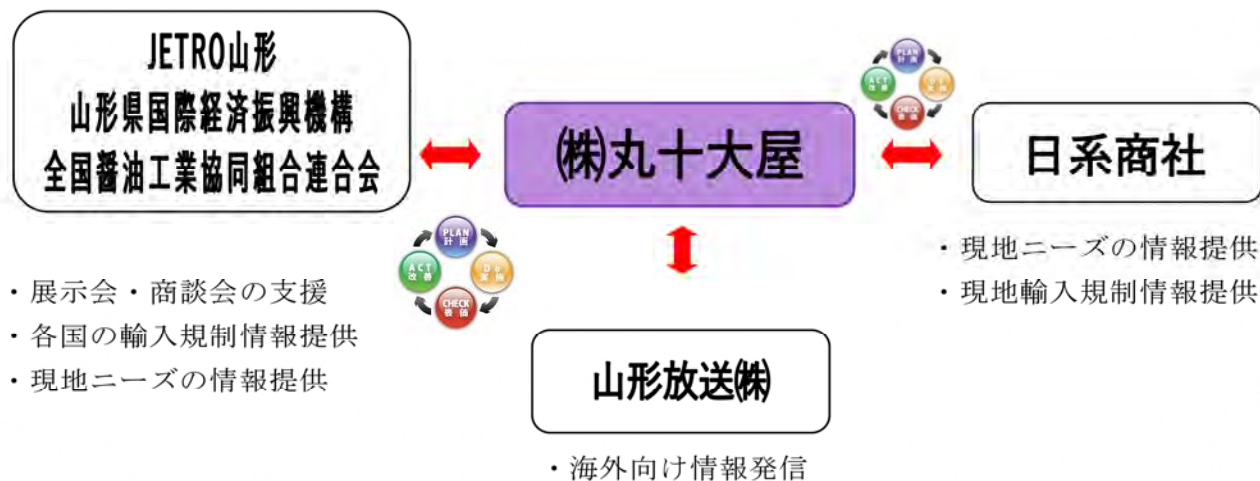
【販売】

- ①海外輸出に対応出来る語学力（特に英語）堪能な従業員の雇用と人材育成。

輸出事業計画

※申請者名：株式会社丸十大屋、品目：ハラール醤油・醤油加工品

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



【海外向け情報発信】

山形放送株式会社受託の総務省「放送コンテンツ海外展開強化事業」に商品提供を行い、海外においても効果的な発信が可能である放送コンテンツを活かし、地域の魅力、そして弊社商品を紹介する放送コンテンツの制作に協力して海外発信し販路拡大に結び付ける。

4. 輸出目標額

	現状 (2021年度)	目標 (2024年度)	備考
輸出額（千円）	1,600	10,000	
輸出量（ℓ）	1,900	12,000	
主な輸出先国	マレーシア、UAE	マレーシア、シンガポール、 インドネシア、UAE、 クウェート、フランス(EU)等	
HALAL生産量/生産量（ℓ）	3,800 / 1,600,000	24,000 / 8,000,000	